

ヨルダン国バルカ県ベイユダ村における 環境保全型農業と小規模な森づくりの実践 を通じた地域住民参加型の環境啓発事業

活動地域  ヨルダン



節水のワークショップの様子

課題

ベイユダ村は緑豊かな農村地区であるが、農民は水不足や肥料の高騰に悩まされている。また、森林の伐採やごみ問題もベイユダ村の環境美化を損ねる問題となっている。

目標

環境保全に対する包括的な活動（環境保全型農業・植林・環境教育）を実践することで、住民自らが私生活において、環境保全に取り組む環境を醸成する。



今後の展望

活動を進める中で、現地提携団体と地主とのトラブルにより予定農地を使えなくなったことや当会と現地提携団体との間の合意形成が困難になり、活動を継続することができなくなったため、当事業を中止することとなった。

ひろげる助成

1年目

実践

活動内容と成果

- 国立農業研究センターの施設を利用して8種類の苗木を約50本ずつ、合計約400本を育苗した
- 森づくり予定地の土壌の肥沃土調査を実施した
- 在来種の森づくりに関するワークショップを7回実施し、延べ59人が参加した
- ベイユダ村の在来種植生調査を実施した
- 613件の家庭に対しワークショップの需要調査を実施した
- 節水ワークショップを2日間実施し、延べ32人が参加した



森づくりに必要となる
土壌づくりのワークショップの様子

ニーズ調査の実施件数 **613** 世帯

イベントの延べ参加者数 **91** 人

今年度計画の達成度 **20** %

全体計画の達成度 **5** %

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

活動の要となるカウンターパートとの合意形成や連絡調整業務が思うようにいかず、事業の進捗に支障をきたした。

■ 工夫した点

事前に住民への需要調査を実施してからワークショップの内容を構成したため、住民の要望に適したワークショップを実施できた。

〒604-8217

京都府京都市中京区六角通新町

西入西六角町101番地

電話：075-241-0681

E-mail：info@kyoto-nicco.org

HP：https://kyoto-nicco.org/

